

第49回 JALC 母乳育児支援学習会（オンライン）

「今この時を乗り越えよう～母乳育児支援の基本を大切に」

主催：NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会
Japanese Association of Lactation Consultants (JALC)



平素より JALC の活動にご協力いただきありがとうございます。この度、第49回母乳育児支援学習会を開催する運びとなりました。対面での学習を切望しておりましたが、安全を考え、オンラインでの開催となりました。開催に尽力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

今回のテーマは、「今この時を乗り越えよう！～母乳育児支援の基本を大切に～」としました。どんな状況であっても、母乳育児を望む女性、母乳以外の栄養を選択した女性を支援することは私たちの使命と考えます。支援する者として学びを続けていくことは必要です。今回は、そんな皆様へ、選りすぐりのプログラムを用意させて頂きました。

基本ベーシックプログラム

- 「母乳代用品のマーケティングに関して国際規準 Up to date」
- 「出産前クラスのあり方について」
- 「産後うつと母乳育児」
- 「乳腺炎、多職種連携について」助産師、医師の立場から。
- 「産科施設に入院中の赤ちゃんの補足について」

アドバンス プログラム

- 「母乳育児支援に役立つ COVID19 最新情報」
- 「乳児栄養とアレルギー」



新型コロナウイルスが私たちの社会に現れて、生活様式にも変化がありました。マスクで顔を半分くらい覆っての対面。集まって話すこともないので、情報は今まで以上にネットから収集。日々、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、人と人の繋がりを大切にしていく方法を模索しています。

こういう世の中だからこそ、新しいことに気を取られて大事なものを置き忘れないように、原点に立ち戻り、基本をもう一度見つめ直すことも大切です。そして新しい情報にはアンテナを立てていくことも必要です。今回のプログラムはグローバルスタンダードから基本の支援、そしてアドバンスでは最近のトピックに出会えます。「もう知っている」と思うことも、丁寧に見直すと新たな発見があるかも知れません。この学習会が、皆様にとって実り多き2日間となりますよう祈念し一日でも早く皆さまとリアルにお会いできる日を心待ちにしております。

大会長 森 昌代

～ 新規入会のご案内 ～

会員特典としてメルマガ購読、ニュースレター（定期2回、他臨時）、JALC カレンダの贈呈など様々な特典がついてきます。
（IBCLC 会員年会費 12,000 円/一般会員年会費 8,000 円）

一般会員



IBCLC 会員



【配信方法】 ZOOM ウェビナーを使用したライブ配信（オンデマンド付）

【日時】 2021年7月3日（土） 14:00～17:30

2021年7月4日（日） 9:30～15:30

【参加費】 JALC 会員 14,200円 / 非会員 26,300円 / 学生（個人）10,000円

お支払い方法：クレジットカード払い（VISA、MasterCard、JCB、AMEX）

※JALC 会員としての参加には、2021年度（R3年度）年会費のお支払いが必要です。

※一度お支払いいただいた参加費は、何らかの事情により学習会が開かれなかった場合を除き返却いたしません。
あらかじめご了承ください。

【事前申込期間】 2021年6月1日（火）10:00～6月23日（水）23:59

【オンデマンド配信】 2021年7月20日（火）10:00～8月20日（金）10:00

母乳育児を援助する専門家（助産師、看護師、保健師、医師、歯科医師、栄養士など）をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方であればどなたでもご参加いただけます。

今回「コロナ禍の中での
学びの支援」として、
特別価格でのご提供です。



開催概要・事前登録

【プログラム】

7月3日（土） 14:00～17:30 入室開始 13:30～

13:45～ オリエンテーション

13:50～ 代表挨拶

14:00～15:00 「母乳代用品のマーケティングに関する国際規準」の知識と実践：保健医療従事者のためのガイド

本郷寛子（保健学博士・IBCLC）

15:15～16:15 母乳育児への自信を育む出産前クラスのあり方

大坪三保子（助産師・IBCLC）

16:30～17:30 周産期うつ病と母乳育児

田中奈美（産婦人科医・IBCLC）

17:30～ CERP.s 発行・オンデマンド配信等の案内

7月4日（日） 9:30～15:30 入室開始 9:00～

9:20～ オリエンテーション

9:30～11:00 乳腺炎—エビデンスに基づくケアと多職種連携

稲田千晴（助産師・保健師・IBCLC）

瀬尾智子（小児科医・IBCLC）

11:15～12:15 コロナ禍での産科施設入院中の赤ちゃんの補足

滝元宏（小児科医・IBCLC）

13:15～14:15 母乳育児支援に役立つ新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の知識 Up to date

山本よしこ（小児科医・IBCLC）

14:30～15:30 乳児栄養とアレルギー

～次々と刷新される「エビデンス」やマスコミの報道へ、母子の支援者としてどのように対応するか～

多田香苗（小児科医・IBCLC）

15:30～ 終わりの挨拶、CERP.s 発行・オンデマンド配信等の案内

都合により、プログラム時間や講師などに変更がある場合がありますのでご了承ください。最新の情報はホームページをご覧ください。

◆ 継続教育単位 ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会（IBLCE）継続教育単位：すべての講義を受講されると6.5L&1E-CERP.s 取得出来ます。

◆ 日本助産評価機構アドバンス助産師更新のための指定研修として単位申請可能。

但し、単位申請には条件があります（日本助産師会会員で、助産所管理者および助産所勤務助産師）。詳細は日本助産師会HPでご確認ください。

重要

継続教育単位証明書（CERP.s）の発行について

ウェビナーで見逃した講義も、オンデマンド配信での視聴、申請で単位取得が可能です！

ウェビナーに参加した上で、見直しにオンデマンド配信もご視聴いただけますが、

CERP.s は「ウェビナー」または「オンデマンド」どちらか一方のみの発行となります。

ウェビナーで受講した講義の申請方法

必ず全て視聴した後に、サイト上にある CERP.s 申請ボタンをクリックしフォームに沿って「キーワード」「お名前（CERP.s に記載するローマ字表記）」「都道府県」「メールアドレス（必ず事前登録と同じアドレス）」等を入力、送信し CERP.s 発行を申請してください。数分後に CERP.s (PDF) がメール添付で送信されます。添付の PDF の他、メールに記載されたリンク先からダウンロードし CERP.s を入手出来ます。申請は 7/4（日）までです。

オンデマンドで受講した講義の申請方法

動画視聴後、画面上に CERP.s 申請ボタンが表示されます。ボタンをクリックしフォームに沿って「キーワード」「お名前（CERP.s に記載するローマ字表記）」「都道府県」「メールアドレス（必ず事前登録と同じアドレス）」等を入力、送信し CERP.s 発行を申請してください。数分後に CERP.s (PDF) がメール添付で送信されます。添付の PDF の他、メールに記載されたリンク先からダウンロードし CERP.s を入手出来ます。※配信終了と同時に申請も終了します。申請に間に合うよう余裕をもってご視聴下さい。

事前登録、JALC へのご入会に関するお問合せ

JALC 主催第 49 回 JALC 母乳育児支援学習会（オンライン）事務局

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会

〒981-3133 仙台市泉区泉中央 2 丁目 17-3 フリード泉中央 203

問合せ E-mail: study49@jal-net.jp / FAX: 022-725-8561

視聴のトラブル、CERP.s が届かない場合のお問合せ

第 49 回 JALC 母乳育児支援学習会 運営事務局 ビジョンブリッジ内

〒162-0833 東京都新宿区笹岡町 43 新神楽坂ビル 2 階

問合せ E-mail: jalc49@supportoffice.jp / TEL: 03-5946-8575